

2016年度 上期レビュー

■国内CVS事業

- 商品面：中食構造改革の推進、中食商品の刷新、大型販促の実施
中食日商及び既存店日商伸び率は100%超え基調
- 運営面：SV指導力の向上や店舗への点検・指導の強化、外部機関を使ったQSC競合比較調査では、大手チェーンの中で第1位
- 開発面：戦略的なB&S、他業態との一体型店舗の推進、ココストアブランド転換前倒し

■海外CVS事業

- 台湾：出資比率を50%超に変更、一体型店舗展開や中食構造改革を推進
- タイ：経営改善策が奏功。中食強化、店舗施設改善、カードを活用したプロモーション展開

日商既存比・中食既存比 時系列推移



競合比較調査 時系列推移



FM 上期決算

	2016年度 第2Q累計実績	前年同期差
全店日商	529千円	+8千円
新設店日商	516千円	+24千円
日商既存比	101.2%	—

【連結】	2015年度 第2Q累計実績	2016年度 第2Q累計実績	前年同期比
営業総収入	2,095億円	2,114億円	100.9%
営業利益	283億円	265億円	93.5%
経常利益	290億円	281億円	97.0%
四半期純利益	130億円	106億円	81.4%

- 全店日商・新設店日商・日商既存比ともに好調に推移、営業総収入は増収
- ココストアブランド転換の先行経費及びユニークグループ・ホールディングスとの経営統合に伴う一過性の経費増加。加えて減損損失も増加
- 営業利益・経常利益・四半期純利益は減益

	2012年上期	2012年下期	2013年上期	2013年下期	2014年1Q	2014年2Q	2014年3Q	2014年4Q	2015年上期	2015年下期	2016年上期
QSC実施率	73.3%	76.7%	78.5%	77.4%	77.9%	78.2%	75.7%	77.3%	77.6%	76.7%	79.1%
順位	4位	3位	2位	2位	1位						

下期計画/経営数値計画

2016年度 新CVS下期計画

■下期取り組み

売上高・日商力向上、収益拡大。また、統合関連費用以外の経費削減を継続的に行っていく。

- 旧CKS店舗のブランド統合(795店舗)のスピードアップ
- ココストアブランド転換完了、店舗の収益化
- 中食構造改革のさらなる推進による「品質」の改善
- 加盟店支援をさらに強化した新FCパッケージの導入
中食商品のボリュームアップ及び店舗QSCの改善
- スケールメリットを生かしたコスト競争力の強化

新CVS会社 下期計画

	日商	既存比	期末店舗数 (AFC含む)
FMブランド 店舗	520千円	101.5%	13,399店
CKSブランド 店舗	429千円	100.3%	5,194店

FM+CKSブランド店舗 合計 18,593店舗

2016年度 HD数値計画

HD 下期計画

※HD全体の数値には連結修正等が含まれております

	CVS事業	GMS事業	HD全体
営業総収入	2,868億円	4,163億円	7,001億円
営業利益	197億円	103億円	299億円
経常利益	209億円	99億円	311億円
当期純利益	62億円	49億円	112億円

HD 通期計画

※HD全体の数値には連結修正等が含まれております

	CVS事業	GMS事業	HD全体
営業総収入	4,983億円	4,163億円	9,116億円
営業利益	463億円	103億円	565億円
経常利益	491億円	99億円	593億円
当期純利益	168億円	49億円	219億円

- 配当：上期配当56円、期末配当56円
年間112円(+2円)で12期連続の増配を予定
- 2020年度事業計画(2015年10月15日発表時)
営業利益1,000億円・当期純利益600億円を目指す